



# パッテロー通信



《学校の教育目標》 心豊かで たくましい実践力をもつ子

八百津町和知 1227  
電話 0574-43-0510

## 認めたり励ましたりしてこそ「節」ができる

校長 中村 牧史



10月に入りました。1年のうちの半年が終わり、いわゆる後期になります。去る9月18日に「1学習期」の終業式を行いました。その際に、竹を見せて「節目」の話をしました。(竹は「和知まちづくりの会」の乗原さんが、切って加工して持ってきてくださいました。)

…今日のような終業式や始業式、卒業式、入学式、お正月の元旦などを「節目」と言います。この節目に、自分を振り返って新しいめあてをもってやる気になると、その後、さらに頑張れる人になれます。ぐーんと伸びることができます。また、1日の生活の中での「おはよう」や「おやすみ」「いただきます」「始めます」「終わります」などのあいさつも節目ですね。しっかりとあいさつをすることで、次の活動へうまく進むことができます。…竹には、まっすぐに、強く、しなやかに伸びていくために「節」があります。竹は、すべての節においてそれぞれ伸びます。…みなさんも竹のように、節をしっかりと作って、今日を節目として、まっすぐに、強く、しなやかに伸びていきましょう。あいさつなどの節目を大切に生活の続けましょう。また来週からのみなさんの頑張りに期待しています。



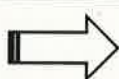
2年 乗原杏さん、4年 坂崎舞さん、6年 飯田凜さんの3人が代表で、1学習期にがんばったことを放送で話しました。3人とも、自分の課題をはっきり自覚し取り組んだらできるようになり、それを仲間や先生が認めてくれて、次へのやる気につながっています。「課題をはっきり自覚・努力」し、「まわりの人が認めてくれる」時が、子供達にとっての「節目」です。人間の「節」は、自分自身の力のみでなく、まわりからの認めや励ましという「栄養分」があってこそできるのだと思いました。ぜひご家庭でも、「◎や○が何個」という結果だけでなく、子供達の努力の過程を話題にさせていただき、励ましと方向付けをお願いできたらありがたいです。

今年度も「パッテロースピリッツ」を大事にしながら取り組んでいます。先日、子供達が書いたパッテロースピリッツカードの一部を紹介します。

**低学年** ・学級文庫をいつもそろえていました。・トイレのスリッパをそろえた。・○○さんの鉛筆が落ちていたのでひろってあげました。  
・水道をちゃんとしめました。・○○さんがころんだので、「大丈夫？」と声をかけました。

**高学年** ・給食の放送をするのに、ゆっくりと聞き取りやすくしました。・玄関での消毒で、あいさつしてにこっとして明るく消毒した。・みんなが目を見て手話を使ってあいさつができるように私がお手本となってあいさつができました。・手話やおじぎをして気持ちのこもったあいさつをした。・次の人が使いやすいように、トイレのスリッパをわくにそろえたり、バラバラになっているのもそろえた。・他の人が困らないように石けんを補充した。・スリッパそろえを「いつでも」できるようにしました。・いいあいさつをし、みんなが笑顔で過ごせるようにした。中学校でもしっかりやりたい。

困っている人を助ける



・その行為の意味を考え、心から  
・自分たちの生活がよりよくなるように

低学年の子は、思いやりや優しさを積み重ねています。高学年は書く・話すなどの表現力がついてきていることもあるかもしれませんが、内容が深くなっています。高学年の子たちが、和知小のリーダーとして育っていることを実感し、大変うれしいです。これからも「仲間の笑顔のために頑張ること」が「自分の笑顔や成長につながることを」子供達に実感させるよう指導・支援を続けていきます。このような子供達を育て、支えてくださっているご家族、地域の方に感謝し、今後も変わらず、ご協力やご支援をよろしくお願いいたします。

## 9月の「パッテロー活動」

### ◆中池合宿(5年生)



今年度は日帰りの研修となりましたが、当初予定していた活動の多くを実施することができました。日常大切にしてきた「あいさつ」「時間行動」「反応」「掃除」を一人一人が意識して取り組むことで、集団の絆も深まりました。保護者の皆様には帰りのお迎え等ご協力いただき、ありがとうございました。

### ◆生活科見学(1・2年生)

岐阜県博物館へ行き、秋見つけや恐竜が住んでいた頃の地球の様子を知る活動等、予定通りの学習ができました。グループ活動にも挑戦。グループの仲間と見学順序を相談しながら、楽しく学びあうことができました。



### ◆全校研究会(3年生:算数)



かけ算の筆算を学ぶ単元の3時間目、2けた×1けたの計算の仕方を考える授業でした。自分の考えをもち友達に説明する姿や、友達の話を聞いて自分の考えを見直したり自信をもったりする姿がみられ一人一人が筆算のもとになる考え方を身につけていることがよくわかりました。最後まで集中力がとぎれず、腰骨が立った座り方等、姿勢が崩れなかったことにも感動しました。

### ◆読み聞かせボランティア



PTAの方・ボランティアの方に読み聞かせをしていただき感謝です。今年度は大型テレビを使い、自席で聞いています。

### ◆教育実習(6年生)



和知小出身、上野佑剛(ゆうごう)さんが6年生で教育実習をしました。いつも笑顔で児童に接し、関わった誰もが元気になりました。

## 加茂郡小中学校コンクール入賞者 ～入賞おめでとうございます。～

読書感想文	準特選	2年	奥村 穰太郎	ぼくとにている「ぼく」
	入選	5年	村雲 穂佳	「頼る」ということ
社会科作品	銀賞	6年	大脇 絢穂	『岐阜県最高峰に挑戦！穂高岳山歩記』

コンクール以外にも、夏季作品・ポスター・書写・アイデア貯金箱に取り組む姿がありました。短い夏休みでしたが、さまざまな挑戦がみられたことは素晴らしいと思います。

### 学校図書への寄贈、ありがとうございます。

大脇房夫様より、現在話題になっている本を9冊寄贈していただきました。

### 資源回収へのご協力ありがとうございました。

7/12(日)の資源回収では、コロナ対策をしながらご協力いただき、誠にありがとうございました。今回の回収金は124,930円でした。子どもたちのために有効に活用していきます。